⑷　使用料等の変更、財産の処分その他の歳入の増加に関する状況

使用料及び手数料については、引き続き収入の確保に努めた。

また、平成27年度から開始した高松ズリ山のズリ売却事業を継続しているほか、金融機関店舗としての市庁舎の有償貸与など、収入の確保に努めた。

※令和６年度までの累積実績額：1,166百万円）

（うち一般財源相当額：130百万円）

⑸　超過課税又は法定外普通税による地方税の増収に関する状況

平成19年度から超過税率を採用した税目の一部について、平成29年度に見直しを行い、これを継続した。

※令和６年度までの累積実績額：572百万円）

（うち一般財源相当額：572百万円）

2　実質赤字解消の状況

別紙第１参照

3　財政再生年次総合計画

別紙第２参照

4　連結実質赤字解消の状況等

別紙第３参照

5　再生振替特例債の償還の状況

別紙第４参照

6　健全化判断比率の状況

別紙第５参照

7　その他財政の再生に必要な事項の措置の状況

財政再生計画の策定後に生じた新たな諸課題に対応するため、事務事業の必要性や緊急性などを十分検討した上で、財源確保を図りながら、令和６年度は計６回の計画変更を行った。

第１　実質赤字解消の状況

（単位：千円）

区分＼年度	計画初年度の前年度	計画初年度（平成21年度）	平成22年度（第２年度）	平成23年度（第３年度）	平成24年度（第４年度）	平成25年度（第５年度）	平成26年度（第６年度）	平成27年度（第７年度）	平成28年度（第８年度）	平成29年度（第９年度）	平成30年度（第10年度）
当初計画　A		32,199,466	0	0	0	0	0	0	0	0	0
解消実績額　B		32,624,183									
現在計画　C		32,624,183	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ｂ－Ａ又はＣ－Ａ		424,717	0	0	0	0	0	0	0	0	0
赤字残額	32,199,466	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
再生振替特例債の未償還元金		32,199,000	32,199,000	32,199,000	32,199,000	30,115,752	28,001,139	25,854,687	23,675,918	21,464,345	19,219,474

（単位：千円）

令和元年度（第11年度）	令和２年度（第12年度）	令和３年度（第13年度）	令和４年度（第14年度）	令和５年度（第15年度）	令和６年度（第16年度）	令和７年度（第17年度）	令和８年度（第18年度）	令和９年度（第19年度）	令和10年度（第20年度）	令和11年度（第21年度）
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0